



加茂原地区からの風景（あきる野百景）

平成22年度

市の予算

～「環境都市 あきる野」を目指して～

平成22年第1回市議会定例会で、平成22年度一般会計予算と7つの特別会計予算が可決されました。

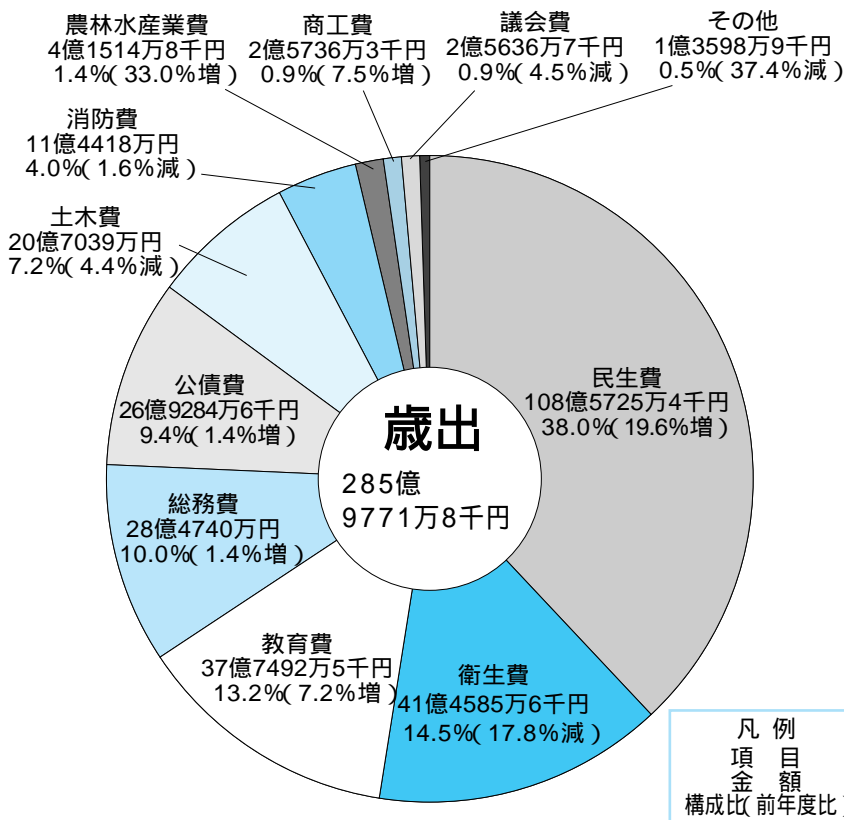
平成22年度の予算は、景気の停滞に伴う税収の減少などによる厳しい財政状況の下で、「環境都市あきる野」の実現に向けて市民との協働を基本に、「環境」「安全・安心」「産業」「健康福祉」「都市機能」「教育」など各分野において、施策の重点化を図り、編成を行いました。

予算規模は、一般会計と7つの特別会計を合わせて、前年度比で2.3%減の455億8435万4000円となりました。

平成22年度の会計別予算（表のとおり）、一般会計予算の歳入と歳出の内訳（円グラフのとおり）、歳入と歳出の主な内容（歳出の主な事業は5面に掲載）についてお知らせします。

問合せ 財政課

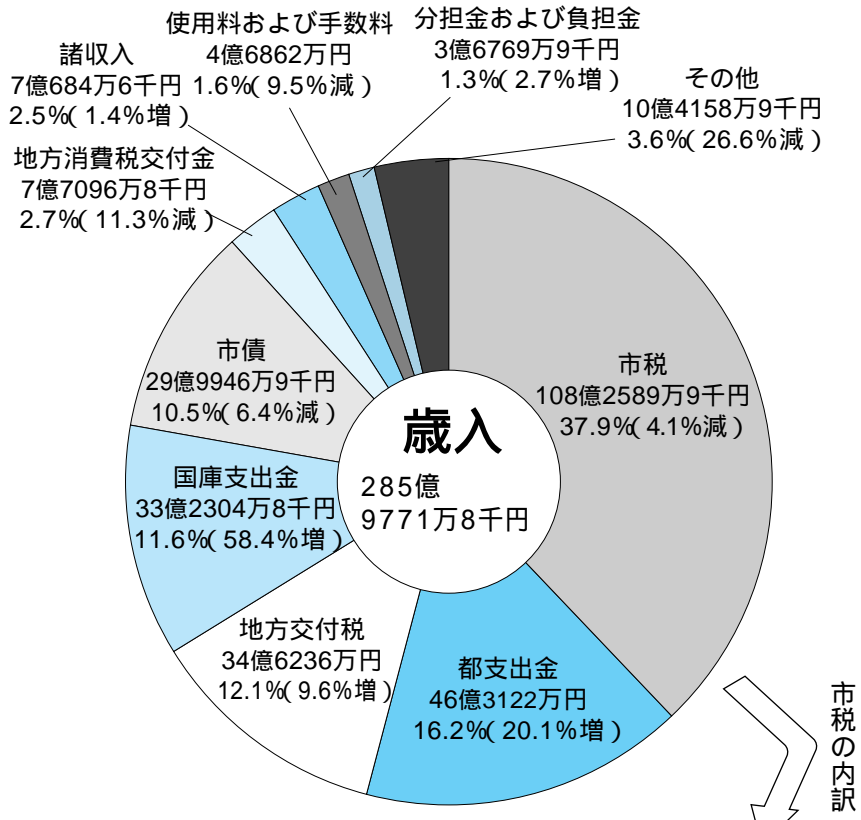
一般会計予算 歳出



歳出の使い道

- 民生費...子育て支援、高齢者、体の不自由な方の支援などに
- 衛生費...ごみ処理、環境対策、健康管理などに
- 教育費...学校教育や文化・スポーツの振興などに
- 総務費...市役所の運営管理や交通安全対策などに
- 公債費...市が借りているお金の返済に
- 土木費...道路や公園の整備・維持管理などに
- 消防費...消防団活動や災害対策などに
- 農林水産業費...農林業の振興などに
- 商工費...商工業や観光の振興などに
- 議会費...議会の運営などに

一般会計予算 歳入



市税の内訳

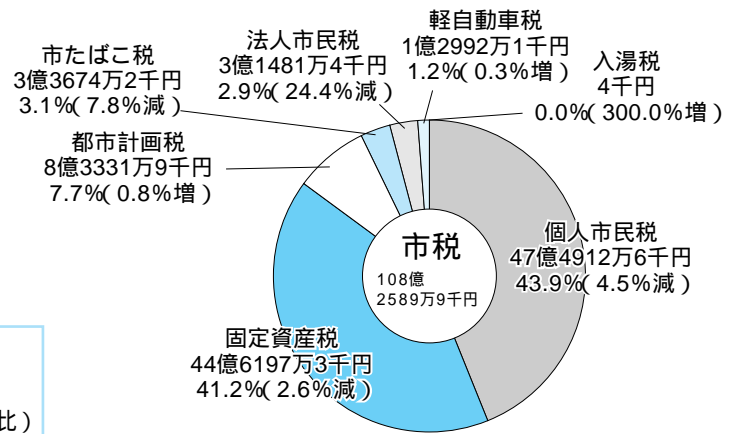


表 平成22年度会計別予算

(単位：%)

区分	平成22年度	平成21年度	増減額	対前年度比
一般会計	285億9771万8千円	274億7464万円	11億2307万8千円	4.1
特別会計	169億8663万6千円	191億6970万5千円	21億8306万9千円	11.4
国民健康保険	81億7237万4千円	85億2517万6千円	3億5280万2千円	4.1
老人保健	445万4千円	1071万4千円	626万円	58.4
後期高齢者医療	13億2285万5千円	11億754万7千円	2億1530万8千円	19.4
介護保険	41億189万円	40億5703万7千円	4485万3千円	1.1
戸倉財産区	1336万2千円	1325万6千円	10万6千円	0.8
下水道事業	30億3713万円	45億2437万5千円	14億8724万5千円	32.9
受託水道事業	0	9億3160万円	9億3160万円	皆減
テレビ共同受信事業	3億3457万1千円	0	3億3457万1千円	皆増
合計	455億8435万4千円	466億4434万5千円	10億5999万1千円	2.3

受託水道事業特別会計は、平成21年度末で東京都への事業移管により廃止。テレビ共同受信事業特別会計は、平成21年度補正予算で新たに設置。

地方交付税
前年度に比べ3億217万5千円、9.6%の増です。

都支出金
前年度に比べ7億735万8千円、20.1%の増です。私立保育所施設整備事業や小中学校の校舎・体育館の耐震化事業に伴う補助金の増などによるものです。

市債
前年度に比べ2億669万3千円、6.4%の減です。郷土の恵みの森構用地買収事業の減などによるものです。

国庫支出金
前年度に比べ12億250万9千円、58.4%の増です。平成22年6月から支給開始予定の子ども手当に係る国の負担金や小中学校の校舎・体育館の耐震化事業に伴う交付金の増などによるものです。

市税
前年度に比べ4億655万4千円、4.1%の減です。企業の収益悪化に伴う法人市民税の減や個人所得の落ち込みによる個人市民税の減などによるものです。

地域活性化・雇用等臨時特例費の創設などによるものです。

一般会計予算の歳入の主な内容